

沢分肌

里権軍

ありと云ふことは彼等は到底耐へられぬの
 めであります。彼等は白兵隊的の争闘力があり
 ます。けれども備着と云ふ分は甚だ缺乏した
 して居ります。知し一面に於いては川常無備着
 所がありまして他人の侮蔑や罵詈雑言に對
 して平氣で居ります。一種の親分肌があり、
 折原憲三、水尻辰夫、和田久太郎等無政府
 主義者として相争の地歩をためて居ります。彼等
 彼の口下から多数に出して居ります。彼等今日
 無政府主義者の頭目となつて里権軍の牛耳

10.20.0

3

を把つて居るのひあります。彼等共産主義者
 の頭目堺利彦と比較しますと堺は彼の
 持ち理知的の鋭さはありません。けれども人物
 重厚用意周到で輪廓も大きく會話をしたて
 居ります。社会主義者の親分と云ふ感じを與
 へられ、まう大杉の先妻は堀つゆゑと申しま
 して堺のご妻は赤瀬會の花役者堺貞柄の奥
 母の妹でありまして大杉が主義者になりま
 したのも堺の感化が餘程あるのひあります。そ
 の後大杉は自由黨愛を唱へまして神戶市と